

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	66
2. 大学等名	公立千歳科学技術大学
3. テーマ	V. 卒業時における質保証の取組の強化
4. 取組学部等名	理工学部
5. 事業期間	平成28年度～令和元年度（4年間）

【公表】

8. 事業の概要(※400字以内)	(396文字)
<p>本AP事業を、本学の中核事業と位置づけ、GP等の成果を一体化させて本学の教育改革を加速させる。具体的には、学力観を意識したコンピテンシーベースのディプロマ・ポリシーに改訂し、カリキュラムの体系化（「CIST質保証マップ」の構築と、科目の達成目標と関連づけ）を図る。その上でコンピテンシー養成のためにICT活用教育環境の構築（CBT、行動履歴可視化機能、eポートフォリオ、授業ポータル）を行う。並行して、初年次系修学支援室の体制強化、キャリア教育とクラスアドバイザーの実働、専門科目・指導教員によるパフォーマンス評価を行う。これらを組み合わせ、反転学修とアクティブ・ラーニングなどの推進とディプロマ・サプリメントの活用などにより、授業改善を一体的に行う。本AP事業は、これらを学修過程・学修成果の可視化として提示し、社会の要請に基づく質保証に応え、以って高大接続システム改革に資する教育システムの確立を目指す。</p>	